

学位論文内容の要旨

学位申請者	崔 娉 【比較社会文化学専攻 平成25年度生】	要 旨
論文題目	中国語を母語とする日本語学習者の未知漢字語彙の意味推測 —漢字語彙の日中対応関係及び日本語習熟度の影響に着目して—	本研究は、中国語を母語とする日本語学習者（以下 CJL）の未知漢字語彙の意味推測について、漢字語彙の日中対応関係、及び日本語習熟度の影響に着目し研究を行ったものである。研究1では語彙手がかりと文脈手がかりの使用について選択式により、研究2では手がかりを特定せず発話思考法を用い、未知語の意味推測がどのように行われているか、明らかにした。
審査委員	(主査) 教授 森山 新	その結果、第一に、CJLはL2習熟度を問わず、また文脈の長さに関係なく、文や文脈を理解することで意味推測を試みていること、第二に、CJLは、語彙手がかりのみでなく、文の意味をはじめとした手がかりを用いていること、第三に、同根語であるかどうかや、文脈が提供する情報の質と量、さらには調査法の違いなどにより、意味推測の容易さが異なることなどが明らかになった。語の意味推測は、欧米などでさかんに行われ、また漢字語彙の意味推測は主に非漢字圏の学習者を対象として行われてきたが、同じ漢字圏であり、同根語や偽の同根語が多数存在する中国語を母語とするCJLの漢字語彙の意味推測研究は少なく、未知語の意味推測研究や漢字語彙の意味推測研究を一步前進させると考えられる。
	准教授 西川 朋美	
	助教 石井 久美子	
	准教授 伊藤 さとみ	
	講師 菅生 早千江	
	(空欄)	